令 和 ４ 年 １ ２ 月 １ ２ 日

予算決算委員会

概況説明

熊　本　市

今回提案しております補正予算（案）の概要につきましてご説明いたします。

まず、「予算決算委員会説明資料」の２ページをお願いいたします。

１１月補正予算（案）の総括表でございます。

一般会計に加え、特別会計のうち国民健康保険会計、介護保険会計、農業集落排水事業会計、競輪事業会計、植木中央土地区画整理事業会計、企業会計のうち病院事業会計、水道事業会計、下水道事業会計及び交通事業会計の補正予算となっており、全会計の総額は、４３億１，６９２万円となっております。

特別会計の各会計及び企業会計のうち病院事業会計、交通事業会計につきましては、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

企業会計のうち水道事業会計及び下水道事業会計につきましては、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正に加え、電気料金高騰の影響を受けた施設の運営に要する燃料光熱水費を計上しております。

なお、特別会計のうち後期高齢者医療会計につきましては、後期高齢者医療標準仕様準拠システム移行に伴う差異調査業務委託の債務負担行為のみを計上しております。

３ページをお願いいたします。

一般会計補正予算（案）の目的別集計表でございます。

補正額の内訳でございますが、「新型コロナウイルス関連分」といたしまして８億３，５８５万円、「その他分」といたしまして１１億５，７６２万円を計上しております。

それでは、「新型コロナウイルス関連分」の主な内訳につきまして、ご説明いたします。

総務費につきましては、新型コロナウイルス感染症への対応に係る時間外勤務手当１億２，０００万円を計上しております。

民生費につきましては、物価高騰の影響を受ける社会福祉施設等に対する光熱水費等の支援に要する経費３億８，１８５万円のほか、高齢者施設でクラスター等が発生した際に業務継続を支援するための介護職員・看護師による支援チームの派遣等に要する経費２，２００万円などを計上しております。

農林水産業費につきましては、飼料価格高騰等の影響を受けた畜産経営体に対する経営継続支援に要する経費１億４，１００万円のほか、電気料金高騰の影響を受けた農業水利施設を管理する土地改良区等に対する支援に要する経費３，６００万円を計上しております。

商工費につきましては、新型コロナウイルス感染症や物価高騰等

の影響を受けた中小企業者の資金繰りの円滑化に係る利子補給に要する経費１億３００万円を計上しております。

つづきまして、「その他分」の主な内訳につきまして、ご説明いたします。

議会費につきましては、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

総務費につきましては、ふるさと応援寄附金の増加を踏まえた業務委託等に要する経費１億７，８００万円のほか、時間外勤務手当３億３，０００万円などを計上しております。

民生費につきましては、生活保護に係る医療扶助のオンライン資格確認導入に伴うシステム改修等に要する経費１，５３０万円のほか、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正４，８００万円を計上しております。

衛生費につきましては、自然環境保全のための水前寺江津湖公園隣接緑地の測量調査委託に要する経費６６０万円のほか、指定難病関係のシステムのオンライン化に伴う医療機関のＰＣ購入等の環境整備等に要する経費３１８万円などを計上しております。

農林水産業費につきましては、地域農業再生協議会の水田台帳データの eMAFF（農林水産省共通申請サービス）移行に係る経費３７８

万円のほか、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正１，０５２万円を計上しております。

商工費につきましては、東京２３区等から本市への移住者に対する助成金の支給に要する経費４，３００万円のほか、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正８７０万円を計上しております。

土木費につきましては、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正３，７８１万円のほか、植木中央土地区画整理事業会計への繰出金３５万円を計上しております。

消防費につきましては、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

教育費につきましては、必由館高校における新たな学科設置に係る教育課程等の検討に要する経費３６７万円のほか、市立幼稚園への通級指導教室の設置に係る経費４９５万円などを計上しております。

災害復旧費につきましては、台風１４号等により被災した農地・公園等の復旧に要する経費１，３３０万円を計上しております。

４ページをお願いいたします。

一般会計補正予算（案）の性質別集計表でございます。主な内訳をご説明いたします。

義務的経費のうち人件費につきましては、人事院勧告を踏まえた職員人件費の補正などでございます。

投資的経費のうち災害復旧事業費につきましては、台風１４号等関連災害復旧経費でございます。

物件費につきましては、ふるさと応援寄附金推進事業などでございます。

補助費等につきましては、社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業などでございます。

５ページをお願いいたします。

一般会計補正予算（案）歳入集計表でございますが、内容につきましては、次のページでご説明いたします。

６ページをお願いいたします。

第５５款「国庫支出金」では、補正額６億５０５万円を計上しております。

内訳につきまして、１段目は社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業外３事業に係る財源、２段目は生活保護関連システム改修経費に係る財源、３段目は高校改革関連経費に係る財源でございます。

第６０款「県支出金」では、補正額４，４０３万円を計上しております。

内訳につきまして、１段目は農業水利施設電気料金高騰対策緊急支援事業に係る財源、２段目は地方創生移住支援事業に係る財源でございます。

第７０款「寄附金」では、補正額３億５，６００万円を計上しております。

内訳につきましては、ふるさと応援寄附金推進事業に係る財源でございます。

第７５款「繰入金」では、補正額１億９６０万円を計上しております。

内訳につきまして、１段目は自然環境保全経費に係る財源、２段目は新型コロナウイルス伴走支援型利子補給事業に係る財源でございます。

第８０款「繰越金」では、今回の補正予算に計上する一般財源として、前年度の剰余金を計上するものであり、補正額８億６，６４９万円を計上しております。

第９０款「市債」では、台風１４号等関連災害復旧経費に係る財源として、補正額１，２３０万円を計上しております。

この他に、翌年度以降に支出を伴います経費につきまして、債務負担行為の補正を計上しておりますが、項目につきましては、各分科会

の説明資料に記載しておりますので、ご確認いただければと存じます。

以上で説明を終わります。

よろしくお願いいたします。